

ケニアで生きる  
女性医師から  
学ぶ

講演会 & 哲学対話

# 異なる価値観の 壁を乗り越える力



女性医師はなぜケニアに行ったのか？そして社会とどう共生してきたのか？

ぜひご参加ください

- 企業変革に携わる方あるいは変革の必要性を感じている方
- 地方創生などで地域性の壁を感じる方
- グローバル人材育成に関わっている方
- 障がい者雇用・女性活躍推進などの企業内の価値観の課題に触れている方
- 自分自身の生き方・信念について考えてみたい方

日時

7月19日(火) 13:30~18:00

参加費  
無料

先着  
20名様

会場

立教大学 池袋キャンパス

第1部

13:30~14:15

ケニアでの14年間の歩み、これからの道すじ (仮題)

講演:公文和子医師(小児科医)

第2部

14:15~15:15

講演者との三者討論

対談者:公文和子医師、河野哲也教授、宮下篤志教授

《休憩》

第3部

15:30~17:15

哲学対話

哲学ファシリテーター:河野哲也教授

17:15~18:00 クロージング

【共催】フェリックス・パートナーズ株式会社  
立教大学SFR共同研究プロジェクト(代表:河野哲也教授)

お問い合わせ

フェリックス・パートナーズ株式会社 事務局 東京都中央区京橋1-5-12 マルヒロ京橋ビル6階  
TEL.03-5542-1584 FAX.03-5542-1585

詳細案内は下記ブログをご覧ください:

<http://ameblo.jp/practical-philosophy/archive1-201606.html>

お申込みは裏面フォームより

# ケニアで生きる女性医師の講演会 & 哲学対話

## ◆◆日本のビジネスパーソンに適用できる学びのポイント◆◆

ケニアの事例に限らず、日本においても共同体(企業・自治体など)にはそれぞれの固有の価値観があり、何かを変えようとするとき拒否されたり、強い抵抗に遭ったりすることも少なくありません。こうした環境で相互の価値観の違いをどのように融合させ、統合していけるかは、組織の進化を考える上で重要なテーマです。

### <講演者プロフィール>



#### 公文和子 (くもんかずこ)

北海道大学医学部卒、博士号取得。英国リバプール熱帯医学学校にて修士(熱帯小児医学)を取得。シエラレオネ、カンボジアでの病院勤務を経て、2002年よりケニアで活動。国際NGOでの医療活動やJICA(国際協力機構)専門家、NGO「チャイルド・ドクター・ジャパン」の共同代表を務めた。2014年には障がい児とその家族に対する療育支援を行う施設「シロアムの園」を創立。「シロアムの園」は、歌手のさだまささんが設立した奉仕活動をする個人や団体に対して支援を提供する一般財団法人「風に立つライオン基金」からも基金支援を受けた。

### <対談者紹介>



#### 河野哲也 (こうのてつや) 哲学ファシリテーター

立教大学文学部教育学科 教授 博士(哲学)

哲学、倫理学、哲学対話が専門。哲学的思考を活用して、哲学的・倫理的レベルでの集団ダイアログを行う実践哲学者。近年ビジネス領域にも活動の幅を広げ、「価値」に関する様々な課題についてビジネスパーソンの深い考察を引き出す哲学対話を行う。



#### 宮下篤志 (みやしたあつし)

立教大学大学院ビジネスデザイン研究科 特任教授

フェリックス・パートナーズ株式会社 代表取締役

経営大学院で教鞭をとる一方、幅広い「考察」と「実践」ができる経営人材育成に特に力を入れており、現地・現物・現実・現場から経営を取り巻く様々な要素間関係を考察して組織学習に繋ぐ教育を実践している。

お申込みは、下記申込みフォームを FAX : 03-5542-1585  
または e-mail:tminoshima@felix-partners.com  
までお送りください。追って参加証をお送りします

(\*は必ずご記入をお願いいたします)

|       |         |    |                               |
|-------|---------|----|-------------------------------|
| フリガナ* |         |    |                               |
| 氏名*   |         |    |                               |
| 会社名*  |         |    |                               |
| 役職    |         | 年代 |                               |
| 住所    | 〒 都道府県  |    |                               |
| 連絡先   | TEL*    |    | イベント当日用<br>緊急連絡先*<br>(携帯番号など) |
|       | E-mail* |    |                               |